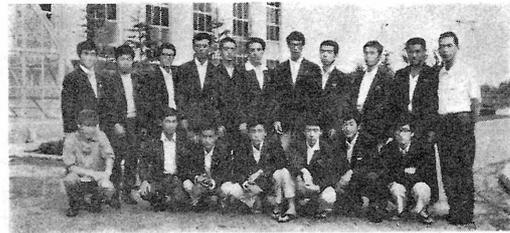


団体グループだより

町内にはたくさんのお団体、グループがあつてそれぞれみなことな活躍をしておられるようです。これを手帳として資料を編集係にお寄せください。できるだけ載せて紙面をかざりたいと思ひます。(鈴木)



明治学級方版はじまる

小坂老人クラブ(会員八二)老人クラブとは敬老会をやつて、会長は高橋豊一さん。でもらう団体なりとくかくは九月三十日午後一時から小坂小学校集会所で総会を開き、その日はゆつくり婦人会の会計報告や事業計画の審議を待たせ、クラブの総会は自民館の映画「老人の心」を観た。この映画は「老人の心」を自主性をとりもどしたとみんたのちみんで話し合ひをし、これまでに総会は敬老会の日を抱き合せてやつたため、その関係がすつきりせず

(明治学級だより)

畜産試験場や公民館見学(第一回あおぞら教室)心配された十一号大型台風も大陸方面に逃げ去り、老人クラブ連合会と共催の第一回「あおぞら教室」も無事終了。参加者五十二名、それに校長兼小使講師役として鈴木主事、万一を考へて役場住民課から佐藤健徳が付添、八時半半車庫前を出発。黄金波うつ信達平野をまっしぐら、やがて高湯口よりスカイラインを通つて浄土平に着く。ちょっと冷気を感じるが天気は上々、みんなそろつて富士に登りあたりをへいげいす。わしくら温泉で風呂。荒井の畜産試験場をかけあしでめぐり、福島山中央公民館に寄る。館長山河信海先生の説明をきいたあとで館内を見る。



予定通り五時半車庫前、次回(十一月十日)の催しを誓ひ合つて解散した。今月の学習は次のとおり、久しぶり藤田小学校です。こととした。そろそろ開設一周年も近づき、この学級の真価もわかつてもらえたと思ふ。明治学級に入るぐらいたまはボケないぞ、などトボケたことをいわず、やっぱり「明治は遠くなりけり」といさぎよくカブトをぬぎ、「老人の心」の映画を見たり、田村校長先生の処世訓もおききすることにしよう。

※スポーツ案内(2)

- 町内一周駅伝競走大会
 - とき：十一月十六日(日)
 - 切り：十一月十日
- | | |
|-----|------|
| 小坂 | 一一〇名 |
| 藤田 | 二二三名 |
| 森江野 | 一三九名 |
| 大木戸 | 一三一名 |
| 大枝 | 七八名 |
| 計 | 六八九名 |

各方面敬老会終る

一君は、九月十六日農事視察を兼ねて社会見学をした。五合の車に分乗、鈴木主事を案内として荒井の畜産試験場と野田の共同選果場、平野の園芸試験場を見学、帰つて青年方部別に行なつてゐる。森江野では四月二十九日(天皇誕生日)小坂と藤田では九月十五日(敬老の日)大枝は十月十三日、大木戸は十月十八日行なつた。七〇才以上の高令者で招待を受けた人数次のとおり

新都市計画法について

国見町新都市計画法は九月十八日午後一時より町役場日本間で第三回の学習会を開いた。今回は特別町役場から町長さん、総務課長さん、企画係長さんらにおいでをいただき、「新都市計画法」についての解説をいただいた。十月は文字どおりの農繁期なので中央学級を休んで方部学習に切替へ、各方面又は部落存続当をええらんて学習をし、全体学習は十一月二十一日(金)に藤田小学校で行なふことになった。これから二か月近くもあるのだからその間に仕事のやりくりをうまくやつて、友だち二、三人つれて出席することにしよう。

◎初心者のための民謡研究会

- 十一月より毎週土曜日 午後七時半より
 - 九時半まで
 - 会費は月百円
 - 会場は公民館
 - 会員にはテキスト配付
 - 最初の課題
 - ①さんまの唄 ②新庄節・外山節
 - ③相馬二遍返し・八戸小唄
 - ④花笠踊り・田原坂
- 民謡に音痴はない、責任をもつてお期待にお応えします。主催 国見町民謡研究会 後援 国見町公民館 十二月より町公で部落に出張指導いたします。十人以上のグループをつくつて早目にお申込みください。
- ◎俳句の会をつくらう
 - 毎月一日(第三土曜日)研究会 会費年三〇〇円
 - 講師 灰鳥・甲二・黄鶴楼
 - 第一回の集り 十月十八日 午後一時より公民館で 老若男女を問わず、初心者歓迎
 - 発起人 熊田 一怡 野村 隆一 森田 栄子

◎カメラ愛好者は来れ

九月号「く」にみ」でお知らせしたとおり、十月五日午前公民館で打合せ会を開き、大体次のような研究団体をつくることになりました。十一月三日結成会を目標にこれから準備を進めることにしました。ご希望の方はふるまってご参加ください。

- ◎期日 十月二十五日(土) 午後一時より
- ◎場所 藤田小学校
- ◎題目 「われらいかに生くべきか」
- ◎映画 「老人の心」二巻
- ◎講師 藤田小学校長 田村操先生

◎おめでとうございます

(九月中出生届をされた方 敬称略す)

出生日	9	8	7	6	5	4	3	2	1
氏名	鈴木 幸弘	佐藤 啓修	佐藤 淳子	佐藤 浩	鈴木 秀男	大竹 ひろみ	村上美知子	松浦 重雄	小西 透
親の名と続柄	登の二男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所	啓次の長男 住所
住所	滑沢二、十六	寺脇四、五	小坂四、二	沼田五、二	徳江五、二	徳江五、二	徳江五、二	徳江五、二	徳江五、二
出生日	23	19	18	12	8	5	5	3	3
氏名	阿部 一江								
親の名と続柄	利勝の長女								
住所	森山 沼田四十九								

◎園芸愛好会

十月五日(日)午後一時より青年研修所で第三回講習会を開き、元福大教授須藤嘉吉先生から「菊つくり並びに秋植球根草花つくりの秘訣」についての講義を聞いた。福利のまっさい中にもかかわらず出席者五十余名、暗くなるまで熱心に研究した。

◎次回講習次のとおり

- 期日 十一月九日(日)
- 場所 公民館(礼拝在所)
- 課題 雑木類(松以外の木の意)の盆栽つくりとその手入れ法
- 講師 菅野正蔵先生
- 会報第二・三号発行
- 第二号 花つくり
- 第三号 松の整形